

《 コラム 》 Vol.37

サイズの違いによる出荷比率 (2023.01~2023.12)

昨年1年間のノビサックの出荷データを振り返ってみました。

2023年1月~2023年12月の12ヶ月間の集計

まずはサイズの違いによる出荷比率を集計してみました。

ノビサック 100 個入の結果。

M サイズ	: 34.9%
S サイズ	: 57.4%
XS サイズ	: 7.6%

昨年同様 S サイズが圧倒的に多いですね。

ノビサック 30 個入の結果。

M サイズ	: 28.3%
S サイズ	: 40.2%
XS サイズ	: 31.5%

30 個入は XS サイズが M サイズよりも多いです。

100 個入に比べて割と各サイズ均等に出ているような感じですね。

因みに 100 個入と 30 個入を合算しての集計もしてみました。

入数が違うので、個数割りで集計しました。

M サイズ	: 34.1%
S サイズ	: 55.2%
XS サイズ	: 10.7%

以上、ご参考まで。

今まで展示会に出展してみて思うのですが、XS サイズよりも指の細い方が結構いる様に思います。

これから XS サイズの出荷比率が伸びてくるかもしれません。

でも S サイズより出荷量が増えることはなさそうです。

S サイズの出荷量はダントツで、今後も主力のサイズで変わりはなさそうです。

以上、サイズの違いによる出荷比率でした。

因みに出荷数量は、前年の2割増し強になっております。

今年は更なる飛躍に期待したいところです。(ロコミによる知名度UPがカギになりそうです。)

皆様のご協力をお願い申し上げます。